のばのばかわら版

発行者（株）のばのば
〒246-0001 仕事を楽しくする作業用品の企画販売会社
神奈川県横浜市瀬谷区卸本町9279-37
TEL 045-921-3561 FAX 045-921-5337
http://www.yetian.com/
毎月20日発行 第403号

アシックス 新製品と新色

CP604

ゴアテックス、防水タイプの新商品です。
以前にも防水タイプはありましたが、今回はなんと！ 大人気の「BOA」のゴアテックスです。
デザイン、カラーはミリタリー調です。
格好いい！
当社では25～28センチを在庫します。

新製品

300
マントルグリーン×タイガーイエロー

001
ブラック×ガンメタル

CP120

昨年発売になったこの商品。
耐久性、通気性を持たせた売筋品です。
新色は、近年売れているグレー基調の配色です。
いいですね！

新色

020
グランシアグレー×ホワイト

CP121

こちらも新色追加です。
珍しい薄紫色。
（ヴェイバー／ジェントリーパープル）
チラシ同封です。

新色

500
ヴェイバー×ジェントリーパープル

asics
sound mind sound body

SAFETY JOGGER

ベルギーの安全靴メーカーです。
チラシを同封しておりますが、「ISO」に準じた商品の展開をしています。
日本では「ISO」が必須要素ではありませんが「安全性」は、「JIS」「JSAA」をうわまわっています。
また、ペットボトルの再利用で製造するなど「SDGs」の取り組みも先に行っているようです。
様々な分野でそういった動きが出てきています。

BUREVO

内綿皮手の「ブレボ」の新商品です。
「背縫い」「マジック」「オイル背縫い」「オイルマジック」「背縫いレッド」「背縫いブラウン」の六種類です。
統一感のあるヘッダー、手の甲部分のプリントが高級感を出しています。
面で飾る事が出来れば存在感が増します。
レッドやブラウンのカラー展開がワーカーさん以外にアウトドア系の一般ユーザーにも受け入れられる商品となっています。
全てM～LL展開。
10双からの取り寄せ商品となります。
同封チラシをご覧ください。

働くのばちゃん Vol. 403

ニューバランスカタログ訂正とおわび　先月号のカタログの品番で「BS-281」「BS-881」の品番ですが「BS-218」「BS-818」とが正しい番号です　あらためてカタログを入れました　差し替えお願いします

コーヒー

以前「かわら版」で書いた事があるのですが「のばお」は会社に行く前に、近所に住んでいる母親の家にコーヒーを飲みに行きます。

ところが、ここのところずっと行けていません。

朝やたらとが早い場合があるからです。

ふと、やりたい事を思いついたり考えつくと、一秒でも早く会社に行ってそれをやらないと、気が済まないのです。

（昔からの性格で直そうにも直せません）

でも、朝のコーヒーを飲む事に慣れてしまうと、飲まない訳にはいかなくなってしまいます。

それも【運転をしている時】に飲みたくなるのです。

ある朝、こんな事がありました。

いつものコンビニに行き、レジに貼ってあるコーヒーを指差しました。

「コレお願いします、パスモで」

「ポイントカード無いです」

「レシート要りません」

毎日の事なので慣れたものです。

「はい、どうぞ」

紙コップを渡されました。

入り口近くの「コーヒー抽出器」の中に入れると、

「ん？」

ボタンが押せません！

ポタポタしてこないのです！

レジには何人か並んでいるので恥ずかしかったですが、大きい声で言いました。

「すみません、コーヒーが出ないんですけど、、、」

最近よくいる「愛想の良いおじさん」が走ってきました。

「う～ん、、、」

「コレはダメだな、ほら見てみて、ボタンが点滅してるでしょ、コレだと出ないんですよ」

おいおい、それは分かっているし、だから呼んだんだって、、、

「ど、どうしたらいいんですか？」

「これは時間かかっちゃうねぇ」

「う～ん、、、どうしようかぁ」

「・・・」

「よぉし！」

「愛想の良いおじさん」は振り返り走って行きました。

そして戻って来ると、

なんと！

「缶コーヒー」をくれたのです。

しかも「冷たい」ヤツ。

「えっ？」

いったい何が起きたのか？

「いいよ、いいって、、、」

「えっ？　何ですか？」

「いや、いいからコレ持って行きな、コクッ」

「コレは！」

違う、自分が飲みたいのは温かいポタポタしたコーヒーで、缶に入った冷たいのじゃないんだ！

「いいって、いいって」

絶対に嫌でしたが、レジの前の人数が増えています。

こっち見てる？、、、

「わ、わかりました、ありがとうございます！」

「のばお」は何故かお礼を言ってその「冷たい缶コーヒー」を手にし、店を後にしたのです。

何かがおかしい、あの「愛想の良いおじさん」は人を騙すタイプじゃない。

車の中で「冷たい缶コーヒー」を飲みながらただり着いた結論は「冷たい缶コーヒー」の方が原価が高い、です。おそらく

「たぶん出来上がった缶コーヒーの方が原価率が高く、また冷蔵するために電気代もかかっている」

「最近の電気代の値上がりはバカにならない」

「愛想の良いおじさん」は自分を喜ばせるために、大切なお小遣いを使ってまでコレをくれたんだ」

「商品原価も全て頭に入っている真面目なおじさん、、、」

「何だかこのコーヒー美味しいな」

優しいのかバカなのか「のばお」はそう思いながら早い出勤をしたのでした。

どんな商品原価も頭に入っている
この優しいおじさん　商売の神様か